

株式会社日本プロツバル

実証済技術

屋根・屋上用高反射率塗料 プロツバル・VII スーパー

実証番号 建築物外皮：051-1230

導入先：導入時期 コミュニティステーション東小金井（JR 関連）：平成 27 年 8 月等



写真1 コミュニティステーション東小金井（JR 関連）

（左上）正面玄関、（右上）高架下での配置状況、（左下）裏側からの状況、（中央下）正面アップ、（右下）JR 東小金井
環境と緑化提案の複合による新しいランドマークとしての建物（パーキング）。多種多様な企業と連携し、先進の技術と提案を結集している。

ETV に関する事業者様のエピソード

ETV 事業の報告書を用いて営業した結果、テスト試験後受注に至りました。実証前に比べ、問い合わせ件数並びに販売量も増加しています。実証後は売り上げが 1.3 倍に増えており、メルシャン熊本工場等、大きな工場での採用が決まりました。また、導入事業者より、下記のコメントをいただいていますのでご紹介します。

「東小金井コミュニティステーションは、高架下を有効活用するプロジェクトとして誕生したものです。この施設はコンテナイメージで鋼板を使い貨車のような黒を基調に設置されたことから、高架下とはいえ、南側からの直射日光により夏場の温度上昇が著しいといった、環境面が問題となっていました。そこで、コンテナに遮熱塗料を塗布することを検討しましたが、デザイン性を考慮すると黒を基調としたものが望ましく、塗料の選定に難航しておりました。そのような中、環境省環境技術実証で遮熱塗料の実証試験が行われていることを知り、実証データを参照いたしました。数ある高反射率塗料から、実証結果報告書により、客観的なデータで技術を選ぶことができたので大変助かりました。」

導入事例・技術概要

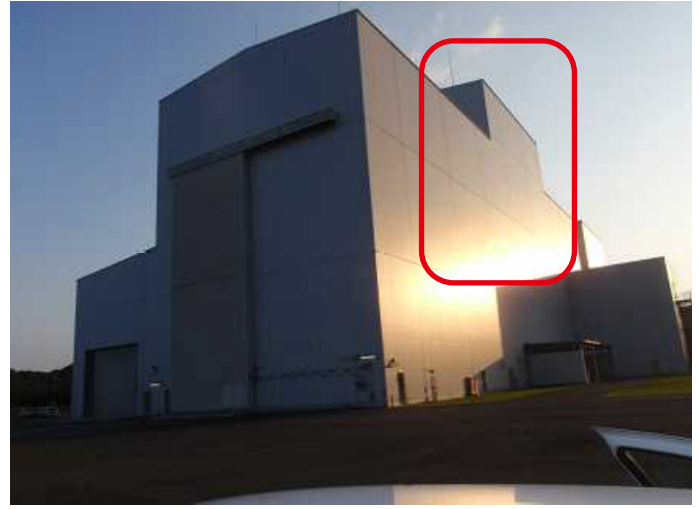


写真2 JAXA(宇宙航空研究開発機構)種子島宇宙センター SFA2フェアリング組立室



写真3 エコグリーン・パーキング

可能な限り熱線高反射性能を有する顔料を使用することで、熱線を効率よく反射し、塗装面や建物内部の温度上昇を抑制する。

“実証試験結果報告書の参考情報より”

広報への活用例

PROTUVALLU-VII
「最先端技術を応用し、高い遮熱性・耐水性・安全性を実現した次世代塗料」

地球の未来を築こう

STOP!
URBAN HEAT ISLAND

■宇宙開発の技術を応用した太陽熱高反射(遮熱)塗料

プロツバルVII Super

プロツバルVIIはJAXAの技術を応用し、株式会社日本プロツバルによって独自に商品化・企画開発されたものです。

※本商品に関する一切の責任は、株式会社日本プロツバルに帰属します。

株式会社 日本プロツバル
http://www.protuvalu.com

JAXA
環境技術
実証事業
ETV
環境省

カタログのトップページに、ETVのロゴマークが表示されています。

企業情報・連絡先

株式会社日本プロツバル

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-29-5 グランドメゾン新宿東 204

TEL : 03-5360-2650 WebSite : <http://www.protuvalu.com/>

ETVに関する事業者様のエピソード及び技術概要については、事業者様の責任においてご紹介いただく内容であり、環境省及び実証機関は、内容に関して一切の責任を負いません。

環境省 環境技術実証事業

事業の詳細、その他の実証結果はウェブサイトに掲載しております。 <http://www.env.go.jp/policy/etv/>